土 壌 試 料 採 取 要 領

1　要　　旨

平成３年度から毎年度実施をしている、旧最終処分場の埋立物による土壌への影響を調査する土壌分析用試料を、ボーリングにより採取するものである。

2　業 務 内 容

試料採取地点

・土浦市白鳥町地内　土浦市一般廃棄物最終処分場内（旧処分場）

・別紙位置図（ＮＯ．５　ＮＯ．１５－１　ＮＯ．１５－２）計３地点
（前年度と同一地点）

3　試 料 採 取

試料は、廃棄物層と土壌の境界部における土壌側の試料をボーリングにより採取する。

なお、境界部の判断は委託者立会いのもと、埋立状況及びボーリング業者の総合的判断に基づくものとする。

採取地点及び深度

・採取地点　　３ケ所（別紙位置図参照）

１　ＮＯ．　５

２　ＮＯ．１５－１

３　ＮＯ．１５－２

・深　　度　約３ｍ、約６ｍ、約９ｍ、約１５ｍ及び原地盤との境界部
（１地点あたり５試料採取）
※　廃棄物と土壌の境界点における土壌側の試料を採取

試料採取時記載事項

・採取地点、採取年月日、天候、採取位置及び深さ、試料採取量外観、色相、臭気、夾雑物

資料調整

・資料は、風乾後２㎜のふるいを通す。

・ふるい上に残った土壌は、再び乳バチでつぶし、ふるい分ける。

・夾雑物は除く。

４　そ　の　他

・完成図書は、Ａ４版で表紙を付け製本し２部提出する。

・完成図書には、資料採取時写真、測定方法、測定結果をまとめて記載する。

・NO. ５地点については、過去の経年変化について、取り纏めも併せて行なう。

・なお、詳細については、別途協議するものとする。